

イギリス「異文化体験」演習

担当教員：国際教育交流センター 瀬戸山晃一、宮本美能、エセックス大学語学講師

【目的】

本科目は、自然豊かなイギリスのコルチェスターにあるエセックス大学で、5週間の語学プログラムを通じてアカデミックな英語力を身につけ、在学中、または卒業後に留学を実現する実力を（英語力、異文化適応能力）養うことを目指す。また、世界各地から集まる留学生と共に寮生活を体験することで、様々な「異文化」に触れ、グローバルな視野や多様な価値観をもつ他者への寛容性を高め、国際的素養を身につけることを目的とする。

【対象学生】

本学の学部・大学院に在籍する正規生

※平成24年9月卒業・修了予定の学生は、本科目の履修は不可とする

（研修プログラム自体への応募は可能）

【履修申請方法】

「エセックス大学夏季語学研修プログラム」への参加申請を以て履修申請とする

※KOAN登録は不要

【コース概要・課題等】

上記の目的を達成するため、渡航前に大阪大学において事前研修を行い、海外経験の有無に関わらず、英語の授業を受けるために最低限必要な予備知識や、健康・安全管理、現地生活に関する留意事項などについて学び、各自が目的意識を持って海外で有意義な研修生活を送ることができるよう準備する。帰国後は、現地で得られた体験や、学習の成果を中心に、英語でレポートを作成・提出すること。原則として、以下の全ての研修に参加し、全ての課題を提出することを単位修得（2単位）の条件とする。

1) 現地研修出発前の IELTS 学内受験（未受験者のみ）

過去に IELTS を受験したことがなく、応募時に IELTS のスコアシートを提出していない研修参加者は、2012年7月7日（土）8：00～18：00（受付時間含む）に豊中キャンパスにて実施予定の IELTS 学内試験を受験すること（受験料 24,675 円は自己負担）

※詳細は別途通知する（受験申込期限：2012年6月1日（金））

※受験にはパスポートが必要となるため、原則として受験申込までに取得すること。

※試験結果は IELTS 公式スコアとなる（模試ではない）

※やむを得ない理由により、上記学内試験を受験できない場合は、必ず事前に科目担当教員の宮本 (mmiyamoto@isc.osaka-u.ac.jp) および国際交流オフィス学生交流推進課学生交流推進係に連絡のうえ、2012年8月11日（土）までに実施される IELTS 公開試験を受験すること

2) 事前オリエンテーション・英語研修

日時：2012年7月初旬～中旬 9:00～15:00 (予定)

場所：吹田キャンパスまたは豊中キャンパス

持参物：筆記用具、学生証、パスポート顔写真欄のA4判コピー (応募時未提出者のみ)

3) 危機管理オリエンテーション

日時：2012年8月初旬 15:00～18:00 (予定)

場所：豊中キャンパス

4) エセックス大学 (英国・コルチェスター) での現地研修

研修期間：2012年8月20日 (月)～2012年9月21日 (金)

旅行日程：出発2012年8月17日 (金) 関西空港発～ヒースロー空港着 (17日)

帰国2012年9月22日 (土) ヒースロー空港発～関西空港着 (23日)

研修内容：英語研修 (Vocabulary, Reading, Writing, Listening, Speaking etc…)

現地 IELTS テスト受験 (研修期間中9月15日 (土) を予定)

※研修参加者は、定められた研修日程を順守すること (途中帰国等は原則として認められない)

※出発前の IELTS スコア及び現地でのプレイスメントテスト等により、レベルに応じたコース・クラス分けあり

5) 研修報告書作成

エセックス大学の語学研修や寮生活をした体験から、学習内容面と異文化体験について英語でレポートを作成し、2012年9月28日 (金) までに、直筆で署名した報告書に、パスポートの氏名・写真等記載ページと渡航・帰国日の日本の入国管理局出入国印が押されたページのA4判コピーを添え、所属学部・研究科の教務担当窓口を通じて国際交流オフィス学生交流推進課学生交流推進係に提出すること。

提出期限を過ぎた場合は、減点対象とする。報告書内容には、以下の5項目のうち少なくとも2つ以上を含むこと：

- ①出発前に抱いていたイギリスの印象、固定観念が、実際に体験することで具体的にどのように変化したか？
- ②現地研修を通して新たな洞察や知見で最も重要だと感じたもの
- ③現地での寮生活の中で体験した具体的なエピソード
- ④異文化という観点から現地滞在を通して学んだこと
- ⑤帰国後、どのように研修で学んだことや異文化経験を活かしていきたいか

※写真や注や参考資料の添付を除いて、Times New Roman12 ポイントの大きさと、本文シングルスペース 2.5 頁以上 4 頁以内 (ダブルスペースの場合は 4.5 頁以上 6 頁以内)

【成績評価】

評価基準・評価対象は以下の通りとし、原則として、全ての研修に参加し、全ての課題を提出することを単位修得（2単位）の条件とする。

※成績判定は10月下旬以降の予定

評価基準

S 90点以上, A 80～89点, B 70～79点, C 60～69点, F 59点以下

評価対象

- 1) 事前研修（事前研修・危機管理オリエンテーション）への参加状況（15%）
- 2) 出発前（未受験者のみ）、現地でのIELTS受験（15%）
※出発前と帰国後を比較し、伸び率を評価する。
- 3) エセックス大学での研修成績（40%）
- 4) 報告書（英語）（30%）